

青年等就農計画認定申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

弘前市長 殿

申請者 住所 弘前市大字上白銀町 1-1

ふりがな ひろさき しろう
氏名 弘前 市郎 印

電話番号 0172-40-7102

(昭和) 平成 60 年 5 月 14 日生 (〇〇歳)

<法人設立年月日 年 月 日設立>

農業経営基盤強化促進法（昭和 55 年法律第 65 号）第 14 条の 4 第 1 項の規定に基づき、次の青年等就農計画の認定を申請します。

青 年 等 就 農 計 画					
就 農 地		弘前市		農業経営開始日	令和 元年 5 月 1 日
就農形態 (該当する形態に レ印)		<input type="checkbox"/> 新たに農業経営を開始 <input type="checkbox"/> 親（三親等以内の親族を含む。以下同じ。）の農業経営とは別に 新たな部門を開始 <input checked="" type="checkbox"/> 親の農業経営を継承 <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="checkbox"/>全体 <input checked="" type="checkbox"/>一部 </div> 継承する経営での従事期間 年 0 か月			
目標とする営農類型		露地果樹			
将来の農業 経営の構想		面積拡大や販路の開拓により、経営発展を図る。			
		新たな作目として桃を導入し、経営の多角化と所得の向上を目指す。			
		(年間農業所得及び年間労働時間の現状及び目標)			
			現状	目標（令和 年）	
		年間農業所得	400 千円	2,300 千円	
	年間労働時間	1,200 時間	2,000 時間		
農業経営 の規模に 関する 目標	作目・部門名	現状		目標（令和 年）	
		作付面積 飼養頭数	生産量	作付面積 飼養頭数	生産量
	りんご	50 a	11,000 k	90 a	25,000
	桃	0 a	—	10 a	2,400 kg
	経営面積合計	50 a		100 a	

農業経営の規模に関する目標	区分	地目	所在地 (市町村名)	現状		目標 (令和 年)	
	所有地	畑(樹園地)	弘前市	40 a		40 a	
		田(樹園地)	弘前市	10 a		10 a	
	借入地	畑(樹園地)	弘前市	0 a		50 a	
	特定 作業受託	作目	作業	現状		目標 (令和 年)	
				作業受託面積	生産量	作業受託面積	生産量
	作業受託	作目	作業	現状		目標 (令和 年)	
		単純計					
	換算後						
農畜産物の 加工・販売 その他の関 連・附帯事 業	事業名	内容	現状		目標 (令和 年)		
	契約販売	りんご生果	0 kg		2,000 kg		
生産方式に関する目標	機械・施設名	性能、規模等及びその台数					
		現状			目標 (令和 年)		
	乗用草刈機	1台 (貸借)			1台		
	スピードスプレーヤ	1,000L 1台 (共防)			1,000L 1台		
	トラック	軽 1台			軽、2t 各1台		
経営管理に関する目標		複式簿記記帳を学び、青色申告を行う。					
農業従事の態様等に関する目標		休日制を導入し、労働力の負担を軽減する。					
		作業適期の効率的な作業を行うため、雇用労働力を確保する。					

目標を達成するために必要な措置	事業内容 (施設の設置・機械の購入等)	規模・構造等		実施時期		事業費		資金名等	
	乗用草刈機	1 台		元年 6 月		750 千円		青年等就農資金	
	スピードスプレーヤ	1,000L 1 台		2 年 4 月		6,500 千円		青年等就農資金	
				年 月		千円			
				年 月		千円			
				年 月		千円			
農業経営の構成	氏 名 (法人経営にあっては役員の氏名)	年齢	代表者との続柄 (法人経営にあっては役職)		現状		見通し		
					担当業務	年間農業従事日数 (日)	担当業務	年間農業従事日数 (日)	
	弘前 市郎	3 3	(代表者) 本人		作業全般	1 5 0 日	作業全般	2 5 0 日	
	凜子	2 9	妻		作業全般	5 0 日	作業全般	8 0 日	
	城太郎	6 0	父		作業全般	5 0 日	収穫作業	3 0 日	
	桜	5 9	母		収穫作業	3 0 日	—	—	
雇用者	常時雇 (年間)		実人数	現状	0 人		見通し	0 人	
	臨時雇 (年間)		実人数	現状	0 人		見通し	2 人	
			延べ人数	現状	0 人		見通し	6 0 人	

- 農業経営基盤強化促進法第4条第2項第2号に掲げる者及び法人の役員（同号に掲げる者に限る。）が有する知識及び技能に関する事項

	経歴
職務内容	
勤務機関名	
在職期間	年 月 ～ 年 月
上記の住所	
退職年月日	
資 格 等	
農業経営に活用 できる知識及び 技能の内容	

注：法人の場合は、役員（農業経営基盤強化促進法第4条第2項第2号に掲げる者に限る。）ごとに作成すること。

(参考) 技術・知識の 習得状況	研修先等の名称	所在地	専攻・営農部門
	株式会社 鷹丸農園	弘前市大字下白銀町1	
	研修等期間	平成 30年 4月 ～ 平成 31年 3月	
	研修内容等	りんごの栽培に関する知識・技術の習得。 その他の農作物に関する基礎知識の習得。 直接販売やネット販売を通じた、接客・販売戦略の学習。	
	活用した 補助金等	青年就農給付金（準備型）	

注：研修カリキュラム等を添付すること。

法人の場合は、役員（農業経営基盤強化促進法第4条第2項第1号及び第2号に掲げる者に限る。）ごとに作成すること。

(参考) 他市町村の 認定状況	認定市町村名	認定年月日	備考